

質問書に対する回答

(件名) 上信越自動車道 關伽流山トンネル（上り線）補強工事

No.	質問箇所	質問事項	回答
1	特記仕様書P5 7-3 本線通行止め・ランプ閉鎖	特記仕様書7-3において、本線通行止め・ランプ閉鎖の予定時期が記載されています。予定時期以外の期間に本線通行止め・ランプ閉鎖を行う提案は可能でしょうか。	特記仕様書7-3に示す本線通行止め・ランプ閉鎖の予定時期を変更する提案は可能です。
2	技術提案における施工条件書(5/5)	施工条件書(5/5) インバート本体 計測期間に「計測期間は覆工受台着手1ヶ月前から」と記載があります。コンクリート切断工B及びC2で行う既設覆工コンクリート切欠き部の切断作業は覆工受台着手に該当しますでしょうか。	「技術提案における施工条件書(5/5)」 インバート本体 計測期間における「計測期間は覆工受台着手1ヶ月前から」の覆工受台着手とは設計図書図面106/107施工手順図（1）STEP6の床堀作業からです。
3	特記仕様書P48 【29】交通規制工	走行車線規制及び追越車線規制の切替は、18:00～翌6:00の時間内であれば、どの時間においても切替が可能と考えれば宜しいでしょうか。また、特記仕様書P48 表内に平日（夜間）と記載があります。金曜日の18:00以降の切替や月曜日早朝6:00以前の切替は可能でしょうか。	走行車線規制及び追越車線規制の切替は、平日（月曜日から金曜日それぞれ18:00～翌6:00（祝日は除く））の時間帯であれば実施可能です。
4	質問書に対する回答④ No. 7	質問回答において、「追越車線から走行車線の切り替えはSW（先頭固定規制）にて切替を想定しております。」との回答があります。先頭固定規制に要する費用は交通規制工に含めずに別途協議と考えれば宜しいでしょうか。交通規制工に含める場合は、実施区間、必要人員、タイムテーブル等の詳細な実施計画をご教示下さい。	先頭固定規制は発注者によって実施する規制であり、規制計画は発注者で立案します。特記仕様書24補足事項（4）で示すとおり、当該計画は関係機関と協議中であり、別途協議対象となります。
5	質問書に対する回答⑤ No. 15	質問回答において、「当該作業中または作業完了時に道路開放を行う場合は路面標示の復旧が必要となります。幅員を縮小した状態での道路開放は認められません。」との回答があります。幅員を縮小せずに車線シフトした状態に路面標示を復旧し、一時的に2車線開放することで先頭固定規制を行わずに車線切替を行う提案は可能でしょうか。	具体的な提案内容に関する質問については、お答えできません。 入札公告説明書4-5.技術提案の内容に関するヒアリング等で確認いたします。
6	発注図面1(8/107)撤去工断面図	既設ハンドホール側壁は給水管を巻き込んで設置されていると思われます。給水管の機能を維持しながらの撤去方法は、既設ハンドホールの側壁厚、撤去時に給水管を断水することの可不可など施工条件を現地調査等により確認後、別途協議と考えて宜しいでしょうか。別途協議とならない場合は、側壁厚と撤去時の施工条件をご教示下さい。	側壁厚と撤去時の施工条件は設計図書図面（50/107）「撤去工詳細図」に示すとおりです。なお、ハンドホール側壁撤去時は給水管の断水は行わず施工可能とお考えください。
7	発注図面1(69/107)簡易舗装工(4) 発注図面1(22/107)路盤排水工(2)	発注図面1(69/107)簡易舗装工(4)中央排水切回し後舗装復旧の平面図でA区間、C区間それぞれの東京側に簡易舗装工の記載があり、長野側には簡易舗装工の記載がありません。発注図面1(22/107)路盤排水工(2)の中央排水工B既設管接続部詳細図の長野側の既設中央排水との接続作業は、インバート設置後に本線通行止めを行わずに実施すると考えれば宜しいでしょうか。また、東京側の中央排水切回し作業を長野側と同様に本線通行止めを行わずに実施する提案は可能でしょうか。	具体的な提案内容に関する質問については、お答えできません。 入札公告説明書4-5.技術提案の内容に関するヒアリング等で確認いたします。